

精神科医師	病棟担当看護師
<ul style="list-style-type: none"> ・患者の精神症状，副作用の出現を評価する ・必要時はMMSEを施行する 	<ul style="list-style-type: none"> ・ストレッチャー，酸素ボンベ，酸素カニューレ・マスク，SpO₂モニター，アンビューバッグ，掛け物の準備および確認を行う
	<ul style="list-style-type: none"> ・絶飲食の確認を行う
	<ul style="list-style-type: none"> ・ECT前にBT，BP，PR，SpO₂を測定し医師へ報告する
<ul style="list-style-type: none"> ・VSや精神症状，副作用からECT施行を判断する 	
	<ul style="list-style-type: none"> ・患者に術衣へ着替えてもらう ・絶飲食開始後の内服薬を確認する ・ECT出棟時チェック：リストバンド装着，氏名確認，術衣確認，化粧・マニキュア・眼鏡・コンタクトレンズ・ピアス・補聴器・義歯・ブラジャー・ネックレス・腕時計・貴金属類なし，事前の飲食なし，最終排尿，酸素ボンベ残量・酸素カニューレ・マスク確認，パルスオキシメーター作動確認
<ul style="list-style-type: none"> ・点滴処置を行う（細胞外液を使用） 	<ul style="list-style-type: none"> ・点滴準備，介助（認定看護師は点滴処置を実施する）
<ul style="list-style-type: none"> ・ECT治療室へ搬送（看護師または医師の合計2名以上）する 	
	<ul style="list-style-type: none"> ・ECT治療室担当看護師へ以下を申し送る <ul style="list-style-type: none"> ・患者氏名 ・年齢 ・性別 ・身長 ・体重 ・絶飲食開始時間 ・最終服薬 ・最終排尿 ・点滴部位 ・静脈留置針の種類 ・睡眠状態・精神状態 ・持参品（同意書，カルテ，胸腹部X線，頭部CT，ECG）の有無

SpO₂：動脈血酸素飽和度，BT：体温，BP：血圧，PR：脈拍数，HR：心拍数，VS：バイタルサイン，ECG：心電図
(国立精神・神経医療研究センターECTマニュアルを改変引用¹⁾)

(野田隆政，竹田美香，橋本知加子，奥村正紀：タイムテーブル．ECTグッドプラクティス（日本精神神経学会ECT・rTMS等検討委員会編）．新興医学出版社，2020，p219）